

## 平成23年度 第7回応用セラミックス研究所教授会議事要録

日 時 平成23年11月16日(水) 午前10時00分～10時40分

場 所 応用セラミックス研究所1階会議室

出席者 林所長事務取扱, 細野, 伊藤, 真島, 佐々木, 川路, 笠井, 若井, 平松, 谷山, 笹川,  
中村, 松下, 安部, 篠原, 坂田, 山田, 赤津, 阿藤, 須崎, 林(克)の各教員

定足数の確認 現在員25名, 公務出張4名, 定足基準21名, 定足数14名, 出席者21名で成立

### 配布資料

○平成23年度第6回応用セラミックス研究所教授会議事要録(案)

1. 平成24年度共同利用研究の募集について(案)
2. 平成23年度学術講演講師
3. 平成23年度第7回応用セラミックス研究所企画運営委員会議事要録(案)
4. 平成23年度第8回応セラ研安全衛生委員会・第8回応セラ研ブロック安全衛生委員会議事要録(案)
5. 第75回応用セラミックス研究所共同利用・研究支援室委員会議事録(案)
6. 学長選考にかかるこれまでの経緯(席上配付)
7. 緊急事態が発生した場合の連絡方法(案)(席上配付)

○ 議事に先立ち, 林所長事務取扱(10月24日付発令)から挨拶があった。

### 議事要録の確認

平成23年度第6回応用セラミックス研究所教授会議事要録(案)を承認した。

### 議 事

1. 平成24年度共同利用研究の募集について(案)

所長事務取扱から, 資料1に基づき, 本件について今月末までに意見がなければ, 12月上旬に発送したいとの説明があり, 審議の結果, これを承認した。併せて, 配付先リストを回覧するので, 訂正があれば申し出てほしいとの依頼があった。

補足として, 笠井共同利用・研究支援室長から, 2年計画の申請については, 来年度の募集に盛り込みたいとの説明があった。

また, 松下准教授から, 募集(案)の7頁「共同利用研究に提供可能な装置と対応教員」で松下准教授が対応となっている「環境制御型SEM(走査電子顕微鏡)ニコン製 SEM-2700」は廃棄済なので削除してほしいとの発言があった。

2. 客員教授または准教授の公募について

所長事務取扱から, 来年度の客員教授または准教授3名について, 12月又は来年1月には決定したいので, 希望があれば, 原教授宛に申し出てほしいとの依頼があった。

3. 非常勤講師の選考等について

所長事務取扱から、資料3に基づき、2件の学術講演講師の説明・報告があった。

## 諸会議報告

所長事務取扱から、諸会議報告については、所内のホームページに掲載しており、事前に確認していると思うので、質問があればこの場で受ける旨の発言があり、以下について報告があった。

### 1. 教育研究評議会（11/2）

- 1) 任期延長に伴う伊賀学長からの挨拶について
- 2) 新たな教育研究評議会構成員等の紹介について
- 3) 平成23年度第3次補正予算案の予定額について
- 4) 平成22年度に係る業務の実績に関する評価結果について
- 5) 学長選考にかかるこれまでの経緯について

### 2. 部局長等会議（10/21, 11/2）

- 1) 平成24年度概算要求等について
- 2) 平成23年度大学の世界展開力強化事業について

### 3. 経営協議会（11/7）

- 1) 学長選考会議特別調査委員会の設置のあり方について

### 4. 5部局長懇談会（11/4）

- 1) 盗難について
- 2) 宗教勧誘について
- 3) すずかけ台ハウスの現状について
- 4) すずかけ台地区の安全に関する指揮系統について

### 5. 5研究所長懇談会（11/2）

特に報告事項なし。

### 6. 国立大学附置研究所・センター長会議（10/27, 10/28）

特に報告事項なし。

### 7. 四大学連合附置研究所懇談会（11/1）

- 1) 講演会について

### 8. 企画運営委員会（11/2）

所長事務取扱より、資料3に基づき、以下の事項について説明報告があった。

- 1) 大型共通機器の導入について

今年度予算に余裕があるので、大型共通機器の導入を前倒しすることについて検討していたが、あらためて予算を精査した所、想定より使用できる額が少なかったため、大型共通機器の導入は断念し、代案として、R3棟1階共有面の改修をすることにした旨、説明があった。

補足として、真島教授から、改修にあたってのポイントの説明があった。

・デザインは、大学院理工学研究科建築学専攻の奥山信一教授に依頼した。

- ・当初、事務室から1単位分、南側の壁を抜いて通行できるようにする案があったが、構造上の問題で、壁は抜かずに玄関ロビーから続くようにして、事務室を1単位分コピー室側に移動させることになった。
- ・正面扉はガラスの自動扉としカード認証システムを導入する。
- ・東西の入口は予算の都合上、ガラスの開き戸とし、現在の同様の機械式のテンキーとする。
- ・工事期間中、正面及び東西の3方の出入り口が使用できなくなる時期があるので、その際は地下の出入り口を使用してほしい。
- ・コピー室を現在の事務グループ長室へ移動する。
- ・工事期間中、事務室は廊下の向かい側にある談話室へ移動する。

## 9. 応用セラミックス研究所安全衛生委員会・応用セラミックス研究所ブロック安全衛生委員会 (11/9)

川路教授より、資料4に基づき、以下の事項について説明報告があった。

- 1) すずかけ台地区安全衛生委員会について
- 2) 平成23年度応セラ研安全衛生委員会委員及び平成23年度応セラ研ブロック安全衛生委員会委員について
- 3) 緊急連絡網について
- 4) 平成23年度すずかけ台地区防災訓練について
- 5) ドラフトチャンバーの風量測定結果について
- 6) J1棟東側出入り口横の駐車場増設について
- 7) 危険物倉庫横廃液タンク置き場について
- 8) 安全パトロールについて

## 10. 共同利用・研究支援室会議 (11/2)

笠井支援室長から、資料4に基づき、次の事項について説明報告があった。

- 1) HPについて
- 2) 大型機器導入について
- 3) 応セラ研所長賞講演会および客員講演会について
- 4) H23年度非常勤研究員について
- 5) H24年度共同利用募集要項について
- 6) 要覧アンケートの準備について
- 7) 安全サポーターについて

## その他

### 1. 所長選挙について

佐々木応用セラミックス研究所長に関する投票管理委員会委員長から、次期所長の選挙について今後の予定等の説明があった。

- 1) 次回の教授会において所長選挙を実施する。
- 2) 10時開始なので時間厳守してほしい。
- 3) 投票対象者名簿を12月7日(水)から12月13日(火)の間、事務室において閲覧する。

### 2. 検収センターについて

伊藤教授から、J2棟に居室のある研究室の検収場所、検収センターの対応等について質問があ

り、川村会計課長から、後日、文書にて回答する旨の発言があった。

以 上